

電子ピアノでも油断大敵！

音の対策

足りていますか？



ヘッドホンでは消せない 打鍵音 対策を！

電子ピアノはボリュームを調節できる為、「ヘッドホンを使えば音の対策はバッチリ！」と思われがちですが、階下や隣接する部屋には、打鍵音（鍵盤をたたく音）も振動音として伝わってきます。音そのものは小さくても、一度聞こえると気になってしまいます。自分では気づきにくい打鍵音対策をしっかり行い、心置きなくピアノ演奏をお楽しみください♪



打鍵音対策に最適！人気沸騰中の防振マットをご紹介！

電子ピアノ用防振マット DP-M



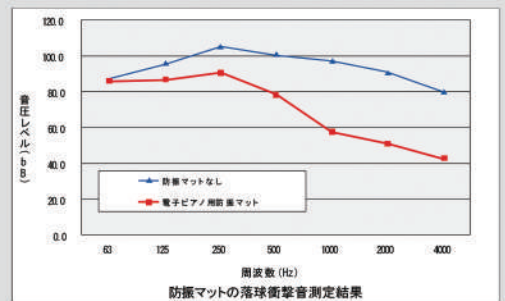
レギュラーサイズ
(幅 145×奥行 55×厚み 0.9cm)

ワイドサイズ
(幅 155×奥行 55×厚さ 0.9cm)

¥20,000(税別)
JAN 4990650222449

¥21,000(税別)
JAN 4990650222456

- 品質/表: ポリプロピレン繊維(オレフィン系) 裏: E.V.A
- 重量/レギュラーサイズ: 本体約 0.76kg(梱包材込み約 2kg) ワイドサイズ: 本体約 0.81kg(梱包材込み約 2.1kg)
- ※床暖房にはご使用できません。



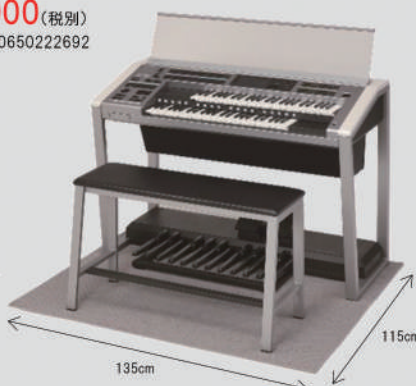
電子ピアノ用防振マットは、63~4000Hzの周波数でおよそ8~39dBの音圧レベルを軽減します。結果は測定値であり、保証値ではありません。

NEW!!

電子オルガン用防振マット O-MAT

¥18,000(税別)
JAN 4990650222692

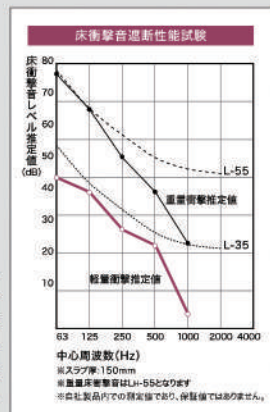
- 品質/表: ポリプロピレン繊維(オレフィン系) 裏: ポリウレタン樹脂
- サイズ/間口 135×奥行 115cm
- 重量/約 2kg
- ※床暖房にはご使用できません。
- ※軽量床衝撃音における遮音等級(L等級) LL-35をクリアした素材を採用



遮音等級(L等級)とは？

上階の床で生じる音が下の階でどの程度に聞こえるのかの基準として、決められている遮音等級をL値(エルチ)またはL等級(エルとろきゅう)といい、音の伝わりにくさを表しています。このL値は数字が小さいほど、遮音性能がよいことを示しています。音の特長の違いから、L値は軽量衝撃(LL)と重量衝撃(LH)の2種類に分けられております。日常生活を例として挙げると、スプーンなどを床に落とした「コツン」という音や、スリッパで歩いて「パタパタ」するような音が軽量衝撃(LL)として挙げられます。

床衝撃音低減性能の等級に対する集合住宅の生活状態		
遮音等級	椅子の移動音、物の落下音	集合住宅での生活状態
LL-30	ほとんど聞こえない	全く聞こえない
LL-35	静かなとき聞こえる	まず聞こえない
LL-40	遠くから聞こえる感じ	気遣わなく生活できる
LL-45	聞こえるが気にならない	少し気をつける
LL-50	ほとんど聞こえない/聞こえない	やや注意して生活する
LL-55	少し気になる	注意すれば問題ない



電子オルガンの椅子は高さ調節できないものが多いです。そのため、椅子との高さバランスを考えて椅子まで含んだサイズ設定となっております。

- カタログ印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合がございます。
- 品質向上のために、仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 経済事情により、予告なく価格変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 遮音効果を保証するものではありません。建物の構造や素材によって効果は異なります。

■2018年1月発行

ミュージック・インテリア
YOSHIZAWA

正時堂
ピアノ壺番館
PIANO ICHIBANKAN
世界のピアノコレクション
SHOZI DO